

農地法第5条第1項の規定による許可申請書（記載例）

●●年 ●●月 ●●日

（あて先）津市農業委員会会長

現住所を記載してください。土地登記簿と住所が異なる場合は、住所がつながるように住民票を添付してください。

譲受人 氏 名 三重 次郎
(借人) 電話番号 (059-●●●-●●●●)
譲渡人 氏 名 津市 太郎
(貸人) 電話番号 (059-●●●-●●●●)

下記のとおり転用のため農地（採草放牧地）の権利を譲渡したいので、農地法第5条第1項の規定により許可を申請します。

Table with 2 columns: 当事者の別 (譲受人/譲渡人) and 住所 (三重 次郎/津市 太郎)

Table with 2 columns: 土地の所在 (津市●●町●●字●●) and 耕作者の氏名 (津市 太郎)

Table with 2 columns: (1) 転用の目的 (一般住宅) and (2) 権利を設定し、または移転しようとする理由の詳細

Table with 2 columns: (3) 事業の操業期間又は施設の利用期間 (●●年 ●●月 ●●日から 永久 年間)

Table with 4 columns: (4) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要 (工事計画: 名称, 棟数, 建築面積, 所要面積)

Table with 5 columns: 4 権利を設定・移転しようとする契約の内容 (権利の種類: 所有権, 権利の設定・移転の別: 移転)

Table with 2 columns: 5 資金調達についての計画 (事業費: 土地造成費 850万円, 住宅建設費 1.250万円, カーポート建設費 150万円)

Table with 2 columns: 6 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要 (隣地説明について: ●●月●●日に隣地土地所有者●●さんに事業計画を説明し、了承済)

Table with 2 columns: 7 その他参考となるべき事項 (農用地除外申請●●月●●日提出済で、●●年●●月除外予定)

- (1) 当事者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、それぞれ記載してください。
(2) 譲渡人が2人以上である場合には、申請書の差出人は「譲受人何某」、及び「譲渡人何某外何名」とし、申請書の1及び2の欄には「別紙記載のとおり」と記載して申請することが出来るものとします。
(3) 「市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別」欄には、申請に係る土地が都市計画法による市街化区域、市街化調整区域又はこれら以外の区域のいずれに含まれているかを記載してください。
(4) 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、工事計画が長期にわたるものである場合には、できる限り工事計画を6か月単位で区分して記載してください。
(5) 申請に係る土地が市街化調整区域内にある場合には、転用行為が都市計画法第29条の開発許可及び同法第43条第1項の建築許可を要しないものであるときはその旨並びに同法第29条及び第43条第1項の該当する号を、転用行為が当該開発許可を要するものであるときはその旨及び同法第34条の該当する号を、転用行為が当該建築許可を要するものであるときはその旨及び建築物が同法第34条第1号から第10号まで又は都市計画法施行令第36条第1項第3号ロからホまでのいずれの建築物に該当するかを、転用行為が開発行為及び建築行為のいずれも伴わないものであるときは、その旨及びその理由を、それぞれ「その他参考となるべき事項」欄に記載してください。